

3類型	農林水産物	通巻番号	4-26-002
地域資源名	飛驒の牛乳	認定日	平成26年7月7日
地域	高山市、飛驒市、下呂市、白川村	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：飛驒の牛乳でつくるクリームミルクなどの製造・販売事業

会社名：飛驒高山ファクトリー有限会社 所在地：岐阜県高山市松倉町2066番地9
連絡先：TEL：0575-21-3118 HP：—
FAX：0573-24-9920

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、岐阜県飛驒地方の食材を使った味噌や醤油、ドレッシングなどの商品を企画・開発してきた。
- ・その取組の中で、飛驒の牛乳を活用した新しいスイーツとして『パンに塗るクリームミルク』シリーズを商品化させた。開発にあたり、他地域の牛乳も試したが、飛驒の牛乳が最もコクが出て、納得できる味の商品を実現できた。
- ・本商品は、飛驒の牛乳が持つコクを最大限に生かすため、混ぜ合わせる原材料や製造方法にもこだわり、牛乳の自然な香りやコクを残した味わい、本商品独特の粘度を実現している。
- ・独特の粘度によって、パンに塗るだけでなく、果物につける、紅茶に入れる等の様々な用途を提案できる商品ともなっており、その使い方の多様性も訴求できる商品である。



【写真：「クリームミルク(バニラミルク)」】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本商品は、飛驒の牛乳の持つコクなどの特徴を生かしながら、これまで市場にはなかった味や食感を実現した。用途の多様性からも、これまでの商談などを通じて各方面からも高い評価を得ており、近隣地域はもちろん全国的にも十分に競争力のある商品に仕上がっている。

◆市場性

・近年、ギフト市場ではパーソナルギフトが増えており、カジュアルなギフト商品が注目されている。また、自分へのご褒美としてプチ贅沢を楽しむ層も増えてきている。本商品は日常性がありつつ、それらのターゲットに訴求できる商品となっている。

◆販路

・直販(自社グループ企業)をはじめとする通信販売を主に、これまでに販売したことのない専門店や百貨店チャネル、業務用需要を開拓していく。

地域における関係事業者との連携

・同社が展開する商品には地元の素材、加工事業者を使うことを優先するなどしている。